

主日礼拝

2024年05月26日
午前10時30分

前奏 「聖なる聖なる (21-351)」
(R. ヒュース)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「真理の霊が来ると、あなたがたを導いて真理を
ことごとく悟らせる。」 (ヨハネによる福音書 16:13a)

頌栄 27 「父・子・聖霊」

ちち子せいれいのひとりの主よ、さかえとち
からはた—だ主に あれ—、と—こしえまで—。
アーメン。

交読詩編 37:23~29

司式者：主は人の一歩一歩を定め

みんな：御^{おむね}旨にかなう道を備えてくださる。

司式者：人は倒れても、打ち捨てられるのではない。

みんな：主がその手をとらえていてくださる。

司式者：若いときにも老いた今も、わたしは見えていない

みんな：主に従う人が捨てられ

子孫がパンを乞うのを。

司式者：生涯、憐^{あわ}れんで貸し与えた人には

みんな：祝福がその子孫に及ぶ。

司式者：悪を避け、善を行えば

みんな：とこしえに、住み続けることができる。

司式者：主は正義を愛される。

主の慈^{いつく}しみに生きる人を見捨てることなく
とこしえに見守り

みんな：主に逆らう者の子孫を断たれる。

司式者：主に従う人は地を継ぎ

みんな：いつまでも、そこに住み続ける。

賛美 1-1 節・2 節「主イエスよ、われらに」

Herr Jesu Christ, dich zu uns wend
調：Wilhelm II, 1598—1662

HERR JESU CHRIST
曲：Cantionale Germanicum, 1628

1 主 イエ スよ、わ れらに き よ きみ か おむけ、
2 れい は いに つ どえる み た みを つ よめて、
せい れい を く だして み ち びき を た まえ。
そ の くち を ひらき、主 を た た え さ せ よ。

1 主^{しゅ}イエスよ、われらに きよきみ^{かおむ}顔向け、 2 礼^{れい}拝につどえる ^{なみ}み民をつよめて、
聖^{せい}霊をくだして ^{みちび}導きをたまえ。 ^{くちひら}その口を開き、^{しゅ}主をたたえさせよ。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」

キ リ エ エ レ イ ソ ン キ リ エ エ レ イ ソ ン
しゅ よ あ わ れ み を しゅ よ あ わ れ み を
キ リ エ エ レ — — イ ソ ン
しゅ よ あ わ れ — — み を

キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン キリエ・エレイソン
しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを しゅよ、あわれみを

聖書 ヨハネによる福音書 14:8~17

新約(新共同訳)P196~P197

8 フィリポが「主よ、わたしたちに御父をお示ください。そうすれば満足できます」と言うと、9 イエスは言われた。「フィリポ、こんなに長い間一緒にいるのに、わたしが分かっているのか。わたしを見た者は、父を見たのだ。なぜ、『わたしたちに御父をお示ください』と言うのか。10 わたしが父の内におり、父がわたしの内におられることを、信じないのか。わたしがあなたがたに言う言葉は、自分から話しているのではない。わたしの内におられる父が、その業を行っておられるのである。11 わたしが父の内におり、父がわたしの内におられると、わたしが言うの信じなさい。もしそれを信じないなら、業そのものによって信じなさい。12 はっきり言うておく。わたしを信じる者は、わたしが行う業を行い、また、もっと大きな業を行うようになる。わたしが父のもとへ行くからである。13 わたしの名によって願うことは、何でもかなえてあげよう。こうして、父は子によって栄光をお受けになる。14 わたしの名によってわたしに何かを願うならば、わたしがかなえてあげよう。」

15 「あなたがたは、わたしを愛しているならば、わたしの掟を守る。16 わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてくださる。17 この方は、真理の霊である。世は、この霊を見ようとも知ろうともしないので、受け入れることができない。しかし、あなたがたはこの霊を知っている。この霊があなたがたと共におり、これから、あなたがたの内にいるからである。」

賛美 351 「聖なる聖なる」

Holy, holy, holy, Lord God almighty
詞: Reginald Heber, 1763-1826 曲: John B. Dykes, 1823-1876 NICAEA

せいなる せいなる せいなる せいなる 主よ、
よ ごと、あ さ ごとに ほめた た えん。
みつ に い ま して ひ とり なる
主 こ そ ち から に み ち あ ふ る。

- | | |
|--|--|
| 1 聖なる 聖なる 聖なる 主よ、
夜ごと、朝ごとに ほめたたえん。
三つにいまして ひとりなる
主こそちに 満ちあふる。 | 3 聖なる 聖なる 聖なる 主よ、
暗黒はこの世をおおうとも、
ただ神のみは 聖なるかた
愛と栄えに 満ちあふる。 |
| 2 聖なる 聖なる 聖なる 主よ、
聖徒も天使もみ名をほめ、
昔も今も とこしえに
変わらぬ神を伏し拝む。 | 4 聖なる 聖なる 聖なる 主よ、
み手につくられしものはみな、
三つにいまして ひとりなる
神の栄えを ほめうたう。 |

説教 「共にいる真理の霊」

賛美 417 「聖霊によりて」

We are one in the Spirit
詞: Peter Scholtes, 1940-2009

ST. BRENDAN'S
曲: Peter Scholtes, 1940-2009

1 せい れい により て われ ら ひ と つ、 主 に よ り い
2 ある い て ゆ こ う われ ら と も に、 ち か ら あ わ
3 ほ め た た え よ う われ ら と も に、 ち ち なる か
の る われ ら ひ と つ、 せ か い が ひ と つ に な
> そ う われ ら と も に、 み わ ぎ ひ ろ め よ う わ
み と、 み 子 主 イ エ ス と、 われ ら ひ と つ に す る
(くりかえし)
る と き ま で。
> れ ら と も に。 と も に 生 き と も に あ い し つ
せ い れ い を。
つ、 し め そ う か み の み わ ぎ を -。

- | | |
|---|---|
| 1 聖霊によりて われらひとつ、
主により祈るわれらひとつ、
世界がひとつになるときまで。
ともに生き ともに愛しつ、
示そう 神のみわぎを。 | 2 歩いて行こう われらともに、
ちから合わそう われらともに、
みわぎひろめよう われらともに。
ともに生き ともに愛しつ、
示そう 神のみわぎを。 |
| 3 ほめたたえよう われらともに、
父なる神と、み子主イエスと、
われらひとつにする 聖霊を。
ともに生き ともに愛しつ、
示そう 神のみわぎを。 | |

派遣

- 司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメン アーメン

後奏 「聖霊の歌」 (J. カーター)

- 司式 泉 克行
説教 向井 希夫 牧師
奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。
※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。